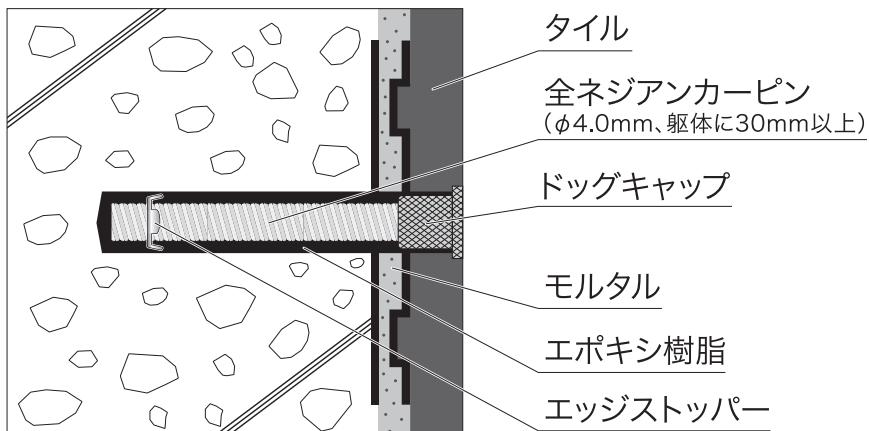


タイル張り浮き補修工法



施工手順	施工内容	使用機材・使用材料
① 補修範囲の確認	テストハンマー等で、打診し、浮きの状況と範囲を確認する。	● テストハンマー
② アンカーピンニングの本数と配置の決定	アンカーピンニングの穿孔位置をタイル中央に設定し、マーキングする。	● 墨出し具
③ 穿孔	専用ドリルで穿孔する。 穿孔の深さは、使用する全ネジアンカーピンの長さ+5mmとする。	● 無振動ドリル ● ダイヤモンドビット
④ 孔内の清掃	孔内の切粉等を圧縮空気等で除去する。	● 圧縮空気等
⑤ エポキシ樹脂の注入	穿孔部よりメーカー規定量で混練したエポキシ樹脂を注入する。	● はかり ● 混練器具 ● エポキシ樹脂 (JIS A 6024) ● グリスピポンプ
⑥ ドッグキャップの挿入	注入後、タイルと近似色で焼付けたエッジストッパー付きドッグキャップ全ネジアンカーピンを挿入する。	○ ドッグキャップ DC-5.2又はDC-6.5 ○ エッジストッパー ● 全ネジアンカーピン ● プラスチックハンマー
⑦ 簡易清掃	施工周辺部に付着した汚れは簡易清掃する。	● ウエス等